

令和5年9月27日(水) 校内研究 話題提供授業と協議

4年生 体育科



4年生の体育科の学習では、体育館でマット運動をしました。準備運動では、主運動につながる動きを取り入れながら取り組みました。音楽を用いることで、意欲的に運動していました。主運動に入る前に、ペアで自身の課題を確認し合うことで、自分たちで練習方法や練習の場を考えて取り組もうとする姿が多くみられました。運動の途中で、先生が正しい補助の仕方を伝え、補助倒立や倒立ブリッジといった技に挑戦する中で互いに補助し合い、助け合う姿が見られました。ワークシートや掲示物、お手本動画を参考にしながら、「もっと壁に手を近づけてごらんよ。」「前回よりも足がピンっと伸びていたよ。」「補助に入るから、もう一回やってみようよ。」など、技の成功に向けて子供たち同士でアドバイスし合っていました。授業最後の振り返りの時間では、友達と協力することで前回よりも成長できたという児童がたくさん見られました。子供たちが自ら運動に取り組んでいくための方法や先生としての関わり方について、多くのことを学ぶことができました。

協議会は図書室にて講師の先生より、本日の授業の成果や課題、ある一人の児童の姿から分かる授業の改善点についてご指導いただきました。児童に学習の選択肢を用意することや学び方の価値付けを行う意義、授業を通して児童の変容が見られたか、など、児童の姿を通して具体的に教えていただきました。また、用具の準備や評価の在り方について、今後考えていくべき視点をいただきました。本日もご指導いただいたことを今年度の研究に生かし、体育の授業力向上につなげていきたいと思います。